

1 地域次世代委員会運営方針

2  
3 地域次世代委員会副理事長 兼目 雄一郎

4  
5 地域次世代委員会の目的は、「事業を通してその街の未来の発展の一翼を担う」事です。  
6 日立の現状は、他の市町村への移転による人口減少、それに伴う若い世代の減少と街の衰退  
7 化など、大きな課題と向き合っていかなければなりません。

8 その中で青年会議所ができる事は、今一度日立の魅力をブラッシュアップし、市民と共に  
9 魅力を再確認し、街全体で「地域の魅力の発信」を行うことにより、日立が抱えている課題  
10 を解決する為の活動をする事です。

11 日立の魅力とは、過去から培ってきた不変の魅力もありますが、今の時代だからこそ光る  
12 魅力や、街をつくっている「人」の魅力もあります。街のその先の未来へ目を向ける上で、  
13 新しい価値の創造をし、街の価値を高めていく事が大切です。

14 そして、その魅力を市内だけでなく、ネットワークを最大限に活かし、日本全国でシェア  
15 し、発信し続ける事により、徐々に多くの人に魅力が浸透し、地域の未来の発展に繋がります。  
16

17 また、地域の未来の発展には、次世代の成長が重要です。若い世代の成長なくして地域発  
18 展はあり得ません。現状日立では、年々子供の数が減少しています。また、インターネット  
19 等のテクノロジーの普及により、子供同士のコミュニケーションの方法が変わり、人対人の  
20 中で学ぶべき大切なものが失われつつあります。このような課題を見据え青年会議所とし  
21 て、子供たちに人として成長できる為の事業を行い、貴重な体験を経て、明るい未来への成  
22 長に繋がるような活動をする事が私たちの大事な役目です。

23 地域への奉仕を通して己の修練をし、委員会内はじめ青年会議所メンバーとの友情を深  
24 め、「街」と「人」の発展に繋がる活動をしてまいります。

25 一年間皆様と共に活動できる事に感謝し、精進していきます。

26